

令和 3 年度事業報告書

特定非営利活動法人地域診療情報連携協議会

1 事業実施の成果

本年度も新型コロナウイルスにより、海外からの訪日外国人は減少し、また労働者・研修生・語学留学生なども減少しました。そのため外国人患者受け入れの国際病院を検討する医療機関が減少しました。一昨年まで準備してきた外国人受け入れ医療機関に対するセミナーやコンサルティングの需要は激減したままです。日本人に対する遠隔による医療診療の必要性や新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的に、インターネットを活用した体調管理アプリ「発熱パスポート（個人版）」を活用して組織で健康管理を行い、いち早く感染を知ることにより、クラスターなどの防止を考慮して開発した「発熱パスポート（組織版）」の広報活動を推進いたしました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数
感染予防と 拡大防止対 策アプリ「発 熱パスポート 組織版」の 開発	当NPO法人理事 群馬大学名誉教授 酒巻哲夫医学博士の監修のもと、個人 が毎日の体温を入力しそのデータを 所属組織が体温の変化より健康 管理を行うアプリケーションの 開発。	令和3年 4月1日～	WEBアプリ	4名	個人登録者 891名 参加組織 9件
オンライン セミナー の事例発表	群馬県・群馬 NPO 協議会主催「DX 事例発表会」参加 新型コロナウイルス感染予防サー ビス「発熱パスポート」について発 表した。	令和3年 9月3日	群馬県庁	2名	オンライン のため人数 不明
オンライン セミナー の技術的支 援	日本エンドオブライフケア学会、ラ ンチセミナーの講演者へ技術的支 援をした。	令和3年 9月18日	(株) C & T	1名	オンライン のため人数 不明
日本遠隔医 療学会セミ ナーに参加	国際医療分科会にて「新型コロナ感 染予防システム「発熱パスポート」 の事例報告を行った。	令和3年 10月9日	岐阜県じゅ うとくプラ ザ	3名	